



北海道 序章

森山大道 写真展

時をこえ、記録が、記憶が語りだす。

Photo DAIDO MORIYAMA

2009年7月29日(水)→9月28日(月)

アルテピアッツァ美唄

HOKKAIDO-Introduction-DAIDO MORIYAMA Exhibition

29 July - 28 September 2009 ARTE PIAZZA BIBAI

開館時間：9：00-17：00 休館日：火曜日 観覧料：一般 300 円 高大生 200 円 中学生以下無料
主催：札幌宮の森美術館 後援：NPO 法人アルテピアッツァびばい 美唄市 美唄教育委員会 協賛：エプソン販売株式会社
特別協力：STV札幌テレビ放送 協力：株式会社 図書新聞 株式会社 六書堂 企画：CAPSS (NPO 法人芸術文化事業支援機構)

僕は北海道が好きだ、などというよりも、僕にとって北海道はおそらく終生変わる事のない〈我が愛〉なのである。「犬の記憶」より

商業デザイナーを経て、写真家・岩宮武二や細江英公のアシスタントを務めていた森山大道が、フリーの写真家としてデビューしたのは1963年のことでした。カメラ雑誌などを中心に発表された粒の粗いハイコントラストの表現は「アレ、ブレ、ボケ」と形容され、当時の日本の写真界に大きな衝撃をもたらします。最初期の代表作「にっぽん劇場写真帖」(68年)や、写真とは何かをラディカルなまでに追求した問題作「写真よさようなら」(72年)は、今も日本写真史に残る傑作写真集のひとつに数えられています。その森山が「写真よ…」以降に味わった長いスランプから再起を果たす契機となったのが、78年夏の札幌滞在でした。

三ヶ月という期限つきでアパートを借りたばかりは、その間、雨降りできなければ(雨の日でも撮るべきだった)、とにかく自分の決めとして連日カメラを持って外出した。…中略… バスに乗り列車に乗って北海道のあちこちを写し歩いた。まれに一泊となることもあったが、ほぼ連夜、重い足を引きずってアパートに辿り着き、寒い部屋でひとり食パンをかじりウィスキーをなめ、また得体の知れない憂鬱にとりつかれて長い夜を苛々と過ごしていた。

「犬の記憶 終章」より

しかし、このとき撮影された無数のカットは、殆どが発表されることもなく、フィルム現像の段階で保管されたまま今日まで眠りつづけていました。森山大道写真展「北海道」では、およそ30年振りに見直されたこれらのネガの中から、入念なチェックを経て新たにプリントされた約2,000点を、会場ごとに地域や展示コンセプトに沿ったそれぞれの構成で展覧するユニークな試みです。

HOKKAIDO -Introduction- DAIDO MORIYAMA Exhibition

約2,000点のプリントから会場ごとに異なる構成で綴る”DAIDO が録った北海道”
2009年、2010年に続き2011年 最終章 開催予定。乞うご期待！

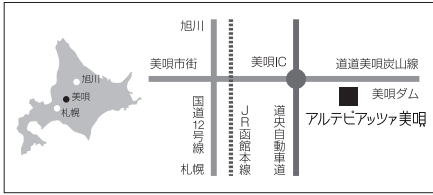
森山大道 Daido Moriyama



1938年大阪生まれ 写真家・岩宮武二、細江英公のアシスタントを経て63年フリーのカメラマンとなる。67年カメラ毎日に発表した一連の芸能人シリーズが評価され日本写真批評家協会賞新人賞を受賞。68年写真集「にっぽん劇場写真帖」発表。69年から5年間アサヒカメラで連載を持つ。また朝日ジャーナル、太陽、デザイン等に精力的に写真を発表。72年写真集「写真よさようなら」発表。80年オーストリア、グラーツほかで初の海外個展を開催。82年アサヒカメラで「犬の記憶」の連載開始。写真集「光と影」を発表。83年日本写真協会年度賞を受賞。85年フィラデルフィア美術館(ペンシルバニア)ほかで開催されたBLACK SUN:THE EYES OF FOUR展に出品。93年写真集「Daido hysteric」を発表。ニューヨークで森山大道写真展を開催。96年パリで森山大道写真展を開催。サンフランシスコ近代美術館、メトロポリタン美術館(ニューヨーク)などで回顧展を開催。03年毎日芸術賞受賞。カルティエ財団現代美術館(パリ)で個展を開催。鳥根県立美術館、釧路芸術館、川崎市民ミュージアムで「光の狩人 森山大道1965-2003」展を開催。04年ドイツ写真家協会賞受賞。06年から北海道教育大学特任教授を勤める。写真集「記録 No.6」を発表。07年ヨーロッパ各地を巡回する「森山大道回顧展 1965-現在」展を開催。札幌宮の森美術館で「森山大道写真展〈記録/記憶〉」展を開催。08年東京都写真美術館で回顧展と新作展を開催。12月に北海道の写真500点あまりをおさめた写真集「北海道」をヒステリックグラマーより発表。



Photo DAIDO MORIYAMA



交通案内
電車：JR 函館本線利用で札幌より40分、新千歳空港より90分
美唄駅下車、市民バス「アルテピアッツァ美唄」行きで20分
車：道央自動車道利用で札幌JCTより40分。美唄ICより右折、5分
駐車場有り。

森山大道写真展スタンプラリー① 北海道を回ろう

3会場でもれなくポストカード1枚、さらに5会場全てを回られた方の中から抽選で20名様にサイン入りポストカードをプレゼント！
詳しくは札幌宮の森美術館 HP でご確認ください。

M	Y	A	P	H
スタンプの無い欄は無効です				

- 札幌宮の森美術館 6月26日(金)→8月30日(日) 札幌市中央区宮の2条11丁目2-8 MMG TEL011-612-3562
- 夕張市美術館 7月11日(土)→8月23日(日) 夕張市旭町4番地の3 TEL01235-2-0930
- アルテピアッツァ美唄 7月29日(水)→9月28日(月) 美唄市落合町栄町 TEL0126-63-3137
- 札幌パルコ 9月12日(土)→9月28日(月) 札幌市中央区南1条西3丁目 TEL011-214-2111
- 東川町文化ギャラリー 2月19日(金)→3月29日(月) 上川郡東川町東町1丁目19番8号 TEL0166-82-4700

※抽選は2010年4月30日、プレゼントの引き換えは2010年5月30日まで

ARTE PIAZZA BIBAI アルテピアッツァ美唄

美唄市落合町栄町 TEL0126-63-3137
写真展観覧料：一般300円 高大生200円 中学生以下無料
(アルテピアッツァ美唄への入場は無料です)
<http://www.kan-yasuda.co.jp/arte.html>

Caffè Arte カフェアルテ 営業時間 10:00-17:00
アルテピアッツァ内にカフェスペースがございます。
ほっと一息つきませんか・・・

森山大道写真展「北海道」序章の情報、関連イベント情報は札幌宮の森美術館ウェブサイトをご覧ください。
<http://www.miyanomori-art.jp>